



市原天翔太鼓

代表：長瀬博志 メンバー 25名

2006年設立。年間20回ほど様々なイベントに参加しているそうです。この日は農業センターの園芸祭へ。オリジナル曲の演奏の他、来園者も参加できる色々な種類の和太鼓の演奏体験やエイサー踊り等ちびっ子たちも大熱演！和太鼓の楽しさが伝わりました。

新加入団体紹介

▲毎週木曜日 19:30~21:00
戸田小体育館で練習
前列中央が代表の長瀬さん

傾聴の会「ほほえみグループ」

代表：松葉愛子 メンバー6名

2025年12月市協の傾聴ボランティア養成講座を受講し設立。活動は、個人宅・施設訪問・通いの場での傾聴。取材したのは初めての試みとして小学生を対象とした、映画(トムとジェリー)と松葉さんの説明で文部科学省選定「東日本大震災」の映像鑑賞。おやつも用意されて子どもたち大満足。上映中はちゃんと「お口にチャック」していましたね。



▲青葉台自治会館にて
後方左から2番目が代表の松葉さん



2025年度 V 連協 活動の記録

鈴木幹夫前会長挨拶



井前省吾 新会長挨拶



2025年度総会 5/23(金) アネッサ



▲大会議室がほぼ満員。皆さんの関心の高さがうかがえます



講演会

11/20(木) 市民会館大会議室

参加者72名 (会員34名・一般38名)

安田 清先生による講演「認知症に備えよう」

神戸大学客員教授・京都府立医科大学非常勤講師・斎賀医院非常勤勤務(五井)・言語聴覚士学術博士

長く認知症を研究してこれ、テレビ電話で話を聞く「テレビ電話支援会」、本人や介護者の日常の困りごとに個別に相談に応じる「覚えてる会・カフェ物忘れ認知症対処教室」の主宰の他、オンラインでの相談会や「やすきよ体操」の紹介など活動は多岐にわたります。当日は、健康長寿のための「一日千回スクワット」、「スマホ」の便利機能で物忘れに対処する方法等々を、ご自身の物忘れ体験談を交え楽しく講演いただき、参加者からは参考になった、実践したいという声を多くいただきました。

バス研修 2026年2月19日(木)

館山伝右衛門製作所・館山ジビエセンター

2025年度のバス研修は、近年顕著になっている獣害について学びました。市原市でも猪等による農作物の被害がますます増えており、会員の皆さんの関心も高いようで、館山ジビエセンターでのスライドによるレクチャーに、参加者一同熱心に耳を傾けました。共存の道を探る活動、人のテリトリーに侵入すると害獣とされる捕獲・廃棄される野生動物を、できる限り有効利用しようと奮闘する皆さんの活動。人と里山に住む命たちが共に生きる環境を模索する人々に共感したバス研修でした。

▲猪肉を使ったジビエ弁当。お肉が柔らかく美味!



猪羊で可愛い猪製作しました



▼伝右衛門製作所前

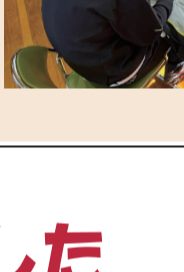
▼館山ジビエセンターで見学・講演

▲伝右衛門製作所・代表 大阪谷末久さんが様々な獣のなめし革を紹介してくださいました。嫌われ者のキョンですが、革のシルクと言われるほどきめ細く貴重なのだそうですよ

災害ボランティアセンター設置運営訓練

2026年1月31日(土)辰巳公民館

市協主催の災害ボランティアセンター設置運営訓練に受付班と駆けつけボランティアとして参加。毎年参加していると、運営やシステムにも少しずつ慣れて来ているように感じます。最後の振り返りでも活発な意見が交わされました



セントケア市原さんにお邪魔しました

▲代表の 佐藤千ヨ子さん
久保田久夫さん

▲梅宮浩子さん



民話・童話の会

2025年12月9日(火)訪問

声色を変えて真に迫る物語、楽しく手拍子も交えて、優しく語りかけるお話し。どれも心に沁みます。利用者さんも手拍子したり、うんうんと聞き入ったり。大人の紙芝居を気に入ったようでした。

セントケア千葉(株)セントケア市原さんは、訪問介護やデイサービス、ショートステイ等を提供する「小規模多機能型」の施設で月1回ほど、利用者さんのためにイベントを行っています。V連協会員のみなさんが訪問して大活躍ですね。

市原相撲甚句会

2026年2月11日(水)訪問

昨年8月、市協の紹介で初めて訪問、相撲甚句を披露しましたが、またとお願いされ、今度は銭太鼓演奏、相撲甚句、玉すだれ、カラオケと盛沢山。中には身を乗り出して見ている方も！とても楽しそうでした。

南京玉すだれは市原レクリエーション指導者クラブの清水厚史さん



▲左：市原相撲甚句会代表 坂井誠さん
右：元千葉相撲甚句会所属 現在は銭太鼓千葉胡蝶会所属 山口祐子さん



福島市の花見山公園です。以前、仕事で水戸市にいた頃に入った食堂で、時刻が早かったせいかお客さんは一組の老夫婦だけでした。男性の方が店にあった写真集を見ながら店主に「花見山公園ってこんなにきれいなんですね」と尋ねてました。店主は「行ったことがないのです」と。私が撮影したばかりの写真を「どうぞこれが花見山公園です」とお見せしたところ、夫婦そろって大変喜ばれました。その後、何か月ぶりかにその食堂に入ったところ、店主が飛んでこられ、あの時写真を見られたご夫婦はすぐに福島に行かれ、大変感動されたそうです。「あなたに、ぜひお礼が言いたい」と言われてました。私が替わりまして、お礼を言います。「あのせつは、たいへんありがとうございました」

2026年度役員

●企画総務部
会長 井前省吾(部長) SaToYaMa よくし隊
庄可ひとみ(副部長) 傾聴の会「ひだまり」
久保田久夫 民話・童話の会
伊藤峰子 市原SC21の会
安藤育美 個人登録ボラ

●会計部
副会長 石川道雄(部長) 市原送迎ボランティアの会
亀山恵子(副部長) 個人登録ボラ

●災害ボランティアセンター運営協力隊
井前省吾(部長)
小笠原陽子(副部長) 傾聴の会「ひだまり」
●広報部
副会長 耕納美保(部長) 個人登録ボラ
石田静江(副部長) 市原SC21の会
●監事
坂井誠 市原相撲甚句の会
山崎敬明 SaToYaMa よくし隊